

JIO.

“透明性”がペットの健康を守ることにつながる

『JIO.』が 動物保護活動支援に 踏み出した理由

香害問題への気付きから生まれた無香料消臭剤『JIO.』。その売上の一部が、動物保護活動の支援に充てられる。開発者であるシンプル株式会社の松井健二代表取締役社長と、「犬猫保護団体 NPO法人SPA」代表の齋藤鷹一さんは、「成分の透明性」という点で共通した問題意識を抱いているのだ。そんな2人が、香害がペットに与えるリスク、そして日本の動物福祉の現在地について語り合った。



「何が入っているか分からない」 それが健康管理を難しくする

松井健二（以下、**松井**）まず、そもそも齋藤さんが動物の保護活動を始めたきっかけは何だったんですか？
齋藤鷹一（以下、**齋藤**）20代の頃、ペットの殺処分の問題をネットで知って、譲渡会に行ったことが始まりです。命を助けられるし、ペットショップに比べて費用も安い、くらの感覚でした。すると、保護団体の職員さんに「あなたに犬を飼う資格はない」と言われてしまったんです。それまでも犬を飼ってきたし、自分なりにかわいがっていましたが、全てを否定されたような気持ちでしたね。でも同時に「だったら俺がもっと動物を救ってやる」と反骨心が湧いて、日本最高峰の保護活動をしようと決意しました。そして動物福祉先進国と呼ばれる海外の国々での修行を経て、SPAを立ち上げました。
松井 そういう原点があったんですね。私が『JIO.』を開発した背景にも、少し似たような「気付き」がありました。開発の過程で「香害」という社会問題があることを知り、市場で売れている消臭剤や柔軟剤に含まれる強力な殺菌剤や合成香料が、化学物質過敏症などの健康被害につながる懸念があると。しかもそういった製品を、ペットに直接吹きかける人もいると聞き、人にも動物にも安心して使えるものを目指しました。
齋藤 消臭剤を直接かけたり、ハウスやトイレ周りによく使うという声は、僕も耳にします。本当は犬や猫は、食事や睡眠、運動、ストレス解消など、生活環境を整えてあげれば、そこまで臭わないはずなんですけどね。もちろん排泄は別ですが、人間がしっかり手入れをすれば、消臭剤を使う必要もないはずなんですよ。



松井健二 [シンプル株式会社]

まつい・けんじ／1965年生まれ。株式会社アジュバンコスメジャパンの代表取締役を経て、2022年にワンコンセプト株式会社を設立。さらに25年に「未来の子どもたちのために。」をコンセプトに、シンプル株式会社を立ち上げた。

松井 強い香料が入った消臭剤がペットに与える影響について、懸念の声はありますか？
齋藤 病気や衰弱の直接的な要因として取り上げられることはないですが、リスクが疑われるものは避けた方がいい、というのが僕の意見です。犬や猫も元をたどれば野生動物なので、「自分の弱みは見せない」という本能があります。そのため、強い香りの消臭剤を吹きかけられても、大丈夫そうに振る舞うわけです。ですから、粗悪なものを使い続けると、突然悪影響が現れるといった可能性は十分考えられますね。僕自身、保護した動物の原因不明の衰弱や突然死を見てきましたが、獣医師からは「普段の生活習慣が影響しているのではないか」と言われます。病理解剖をするケースがほとんどないので原因の特定は難しいのですが、だからと言って「仕方ない」で済ませてはいけないと思うんです。
松井 人間で言うところの生活習慣病のようなものがペットにもあるかもしれないですね。ペット用品は、そのほとんどが全成分表示義務のない「雑貨」扱いということですから、「何が入っているか分からない」という怖さがあります。
齋藤 おっしゃる通りです。そもそもペット業界はクロードな体質で、ペットショップに並ぶ子たちが生まれた環境や、そこに至る過程を公開できる企業はほとんどない。そうなると、ペット用品についても不安が付きまといます。だからこそ、『JIO.』のように成分を全てオープンにする姿勢にはとても共感できるんです。「何が使われているか分かる」という透明性は、動物たちのストレスを取り除く意味でもとても大切なことですから。

生物としての違いに目を向けることが ペットと共生することの第一歩

松井 私も2匹の犬と暮らしていますし、取引先サロンの方も、多くがペットを飼っています。そうしたことから、動物保護に貢献したいと考えるようになりました。ただ、責任を持って飼育している人がいる一方で、ペットを置き去りにして旅行に行ってしまったりと、リテラシーについてまだまだ課題が多いと感じています。
齋藤 個人的な感覚ですが、日本は他のどの国よりも、ペットを「我が子」と大切に思う気持ちは強いと思います。ただ決定的に足りないのは、知識。旅行の話だと、人間にとっては数日の留守番でも、動物にとっては数週間に相当する時間感覚だと言われます。食事についても、本来動物は種によって必要な栄養素やバランスは異なるのですが、人間に良いものだからと同じ食べものを与えてしまったりもしますよね。対等に扱う姿勢は素晴らし



齋藤鷹一 [NPO法人SPA]

さいとう・よういち／1989年生まれ。アメリカ・カリフォルニア、シンガポールなど動物保護先進国での学びを経て、2019年にペットの保護と譲渡の機能を備えた「NPO法人SPA」を設立。

いのですが、生物学的な違いにも目を向けて欲しいです。
松井 命を預かる責任としても、やはり知識が必要だと。
齋藤 例えば臓器で言うと、人間も動物も機能としては一緒ですが、構造が違うんですね。犬や猫は肉食動物ですから、歯は肉を引きちぎるためにすべてとがっていますし、ほぼ丸呑みするので、腸の長さや消化酵素も人とは違っています。「玉ねぎを与えてはいけない」のはよく知られていますが、そうしたこともちゃんと背景があるんですよ。僕自身も日々アップデートしなければならぬくらい、必要な知識は無数にあるので、目の前の命を守るためにも意欲的に学んでもらえたらと思います。
松井 最後に、齋藤さんが今後目指すビジョンを教えてください。
齋藤 世界基準の大規模なシェルターを東京につくって、本当の意味で殺処分ゼロを目指しています。もちろん1人ではできませんから、松井さんのような企業の方とも組んで、動物にフルベットできる仕組みをつくりたいです。あとは、「かわいいような存在」と見られがちな保護犬や保護猫を、もっと魅力的なものとして伝えたい。美容師さんのように、おしゃれ感度の高い方たちにも関心を向けてもらえると、保護動物への見方も大きく変わると思っていますので、ぜひよろしくお願いします。
松井 私自身も犬や猫の殺処分を無くしたいと強く思っていますから、人にもペットにも安心・安全な『JIO.』という製品を介して、1人でも多くの方に保護活動の重要性を伝えていきたいです。また、齋藤さんがSNSやYouTubeで発信されている、濫繁殖を繰り返す悪質ブリーダーの是正、飼い主への啓蒙活動には、資金を要することが想像に難くありません。支援を通じて、こうした最前線の活動が継続されるよう、支えができればとも思っています。本日は、ありがとうございました。

JIO.

なぜ『JIO.』が誕生したのか

香りでごまかさない、
ニオイの原因に向き合う、新しい選択。

未来の子どもたちのために、
1頭でも救える命を救いたい。

Joy in living odorless.
Carefully formulated with attention to potentially harmful substances,
making it safe for use on fabrics and in living space.
Designed for everyday needs and comfort.
The whole family can trust.



犬猫保護団体
NPO法人SPA

全国の動物愛護センターや保健所に収容されている犬、猫を預かり、人馴れトレーニングなどをした後、新しい家族を探す「保護・譲渡」活動を行っている。動物保護先進国の保護団体での活動経験者や訓練士、グルーマー、獣医師、動物看護師といった、各部門の専門家で構成され、飼い主への正しい知識教育を行う「飼育サポート」にも力を注ぐ。また、SNSを通じて多頭飼育崩壊や行き過ぎた繁殖など、ペット産業が内包している問題について積極的に発信。一般の消費者にもペットをめぐる過酷な実情を伝えることで課題を浮き彫りにし、「動物と共生できる豊かな社会とは何なのか？」を問いかけている。

- 団体名／特定非営利活動法人SPA
- 所在地／東京都大田区山王3-28-2
- 代 表／齋藤鷹一



NPO法人SPA Instagram



齋藤鷹一代表 Instagram



自分と大切な家族を守る 有害物質に配慮した消臭剤

“健康被害を生み出さない”ことにこだわった、化粧品登録の消臭剤。
人体への悪影響が懸念されるものに配慮し、化粧品や食品にも使用される成分で構成されている。
複数の消臭成分を組み合わせることで、空間や衣類はもちろん、体臭対策などにも効果を発揮。
また、売上の一部は、社会課題の解決に取り組む団体への寄付を予定している。

高い消臭力ながら
肌に直接付けられる成分処方

- シクロデキストリン
- 柿タンニン
- PCA亜鉛
- ユーカリ葉エキス
- 茶カテキン

『JIO.』の消臭成分は、でんぶんを原料としたシクロデキストリン。ニオイの元を取り込み無効化する。さらに、消臭効果をサポートする成分には植物由来や食品添加物を採用し、肌への負担に配慮した設計に。

空間・体臭・衣類
あらゆるニオイに対応

- 汗臭・加齢臭
- 生乾き臭
- トイレ・ペット臭
- タバコ臭
- 生ゴミ臭

ニオイの原因は対象物によってさまざまだが、『JIO.』は複数の消臭成分を組み合わせ、オールマイティに対応。トイレ空間、加齢臭などの体臭、衣類に付着したタバコ臭など、1本で幅広く使える。

体と環境に配慮した
5つのフリー

- QUAT
- 石油系界面活性剤
- マイクロプラスチック
- 合成香料
- シリコン

QUATや合成香料、マイクロプラスチックなど、人体への悪影響が懸念される成分は配合していない。化粧品登録製品であるため、全成分が表示されているという点でも安心感がある。

COSMETIC DEODORANT / JIO.

成 分

成分：水、エタノール、グリセリン、1,3-BG、ユーカリ葉エキス、PCA亜鉛、ヒドロキシプロピルシクロデキストリン、柿タンニン、チャ葉エキス、グリチルリチン酸2K、ミョウバン、フェノキシエタノール、メチルパラベン

購入はこちらから



詳細はこちらから

